

事例研究 II

—保護者対応編—

佐賀枝 夏文

事例研究IIについて

「事例研究II」の内容

提出していただいた事例をもとに

保護者対応のスーパービジョン

園側の取り組みのスーパービジョン

保護者対応とコンサルテーション

ケースカンファレンスとスーパービジョンの違い

ケースカンファレンス（ケース検討会）は担当者が集り、保育課題や保育方針などを決めることです。

ケースカンファレンスは直面している課題解決が目的です。

スーパービジョンはスーパーバイザーから助言や展望を聞き、調整や点検を行うことです。

スーパービジョンは現状の見直し、点検が目的です。

スーパービジョンの役割

スーパーバイザー 事例を俯瞰する
現状を調整し支える
歪みの調和と展望

スーパーバイザー 事例の流れを把握する
あらたな見方、考え方を得る

スーパービジョンの実施

スーパービジョン：現在の取り組みの点検

スーパーバイザー：事例のポイントを聴取
そして、展望と助言

スーパーバイザー：問題や課題の見通しを理解
出来れば、取り組む

スーパービジョン

**事例研究Ⅰの場合は園での本児が課題でしたから
スーパーバイザーは先生個人が中心でした。**

**事例研究Ⅱは、保護者、親子関係が課題ですから、保
育者と園全体にかかわります。**

スーパービジョン

スーパービジョンの展開

原則は現状の保育体制を基本として調整します

- ①事例（保護者対応の場合）
- ②保育者集団で取り組む
- ③園全体で取り組む
- ④保護者会への働きかけ

スーパービジョンと短期・中期・長期目標

短期目標 今すぐ取り組むべきこと

中期目標 必要な取り組み

長期目標 恒常的な目標、生き方

園児さんの場合

保護者の場合

母子関係の場合

園全体の場合

スーパービジョンの目的

事例研究IIのスーパービジョンは

事例についてのスーパービジョンは、保護者や母子関係
という点では、園全体の考え方と体する場合があります。

また、短期、中期、長期の見通しや考え方も必要になります。

スーパービジョンの一例①

ある保護者がネグレクトではないが、孤立しており子育てに熱心でない

- ①担任が働きかけるが変わらない
 - ②保育者と保護者が疎遠な感じ
 - ③保育者と保護者の関係改善が短期目標となります
 - ④保護者会などで園長から全体に話してもらう
- 子育ては園・保育者・保護者での連携で

スーパービジョンの一例②

孤立した保護者

①保護者同士（ピア）の出会いのセッション、仲間づくり

中期目標として「仲間の関係づくり」

②園の子どもたちを「名前呼びあう」

③保護者会で語り合える時間をつくる

スーパービジョンの一例③

問題解決の一番の力は保育者集団の居心地の良さからです。

- ①先生同士の支えあい
- ②先生同士の意見調整
- ③先生の保育意欲、生活意欲の向上
- ④研修の機会を利用して他園の友人を得る

事例の「書き方」

- ①まとまったら書くのは難しいので、とにかく書き出す
- ②文章は読点2、句点1の短文で
- ③ご自分で納できる文章
- ④物語になって読める
- ⑤現状の問題が分かるように記述されている
- ⑥読まれることを意識しない

スーパービジョンの方法

個人スーパービジョン

グループスーパービジョン

ピア・スーパービジョン

セルフ・スーパービジョン

コンサルテーション

専門家から専門的な見方、考え方の助言を受ける

機関外の専門家からの助言を受ける

例えば、医療系の専門家、ソーシャルワーカー、
弁護士

療育者、保護者へ保育の専門家として助言する